

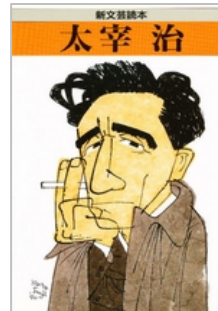
Q. 4人の共通点は？



松本清張(まつもと・せいちょう)

1953(昭和28)年「或る『小倉日記』伝」で第28回芥川賞を受賞。1956(昭和31)年、それまで勤めていた朝日新聞社広告部を退職し、作家生活に入る。「点と線」「波の塔」「日本の黒い霧」など多方面にわたる多くの著作がある。

参考:文藝春秋編「松本清張の世界」(2003 文春文庫)



太宰治(だざい・おさむ)

津軽屈指の大地主の六男に生まれる。1925(大正14)年頃より作家を志し同人雑誌等に多くの作品を発表。1935(昭和10)年「逆行」が芥川賞次席となる。戦後「斜陽」などで流行作家となるが玉川上水で入水自殺。

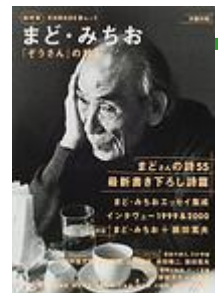
参考:「新文芸読本 太宰治」(1990 河出書房新社)



ヴァージニア・リー・バートン

ギリシア人の彫刻家ジョージ・デメトリアスと結婚し、海辺の町フォリーコープで農業や羊の飼育、育児をしながら「ちいさいおうち」「いたずらきかんしゃちゅうちゅう」などの傑作絵本を生み出した。またデザイナー職人グループ「フォリーコープ・デザイナーズ」を組織したことで知られる。

参考:バーバラ・エルマン「ヴァージニア・リー・バートン」(2004 岩波書店)



まど・みちお

1919(大正8)年より台湾に移り住む。25歳の時、絵本雑誌の北原白秋選童謡募集に投稿し特選となる。終戦後帰国し、出版社勤務を経て1959(昭和34)年頃より創作に専念。「ぞうさん」「ふしぎなポケット」「やぎさんゆうびん」など、たくさん童謡や詩を発表。

参考:文藝別冊「総特集 まど・みちお」(2000 河出書房新社)

A. 2009年に生誕100年を迎える文学者—

松本清張:1909(明治42)年12月21日福岡県企救郡板櫃村(現・北九州市)生まれ。1992(平成4)年8月死去。
太宰治:1909(明治42)年6月19日青森県北津軽郡金木村(現・五所川原市)生まれ。1948(昭和23)年6月死去。
ヴァージニア・リー・バートン:1909(明治42)年8月30日アメリカマサチューセッツ州生まれ。1968(昭和43)年死去。
まど・みちお:1909(明治42)年11月16日山口県周南市生まれ。現在も活躍中。最新刊「うぶふし詩集」(2008.11 理論社)
…4人のほか、同年生まれの文学者には、大岡昇平、中島敦、埴谷雄高、森はな などがいます。

図書館カレンダー

※ は休館日です。

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			えほんの しかん 11:00~	資料整理日		
8	9	10	11	12	13	14
		ギャラリー展示・ 応援隊だより (~3月31日まで)				おたのしみ 会 14:00~
15	16	17	18	19	20	21
						おはなし会 11:00~
22	23	24	25	26	27	28
						映画会 14:00~
29	30	31				

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			えほんの しかん 11:00~	資料整理日		
5	6	7	8	9	10	11
						おはなし会 11:00~
12	13	14	15	16	17	18
★ 蔵書点検 4/14~4/22 ★						
19	20	21	22	23	24	25
						映画会 14:00~
26	27	28	29	30		

貸出ランキング2008 依然東野圭吾強し!!

2005年に出版された「容疑者 X」は、昨年の映画化の影響もあってか三年連続の上位常連本。ドラマ化の「流星の絆」もランクイン。また「阪急電車」「お家さん」など、地元を舞台とした作品も多く読まれました。

1. 「ホームレス中学生」(田村 裕):38回
2. 「容疑者 X の献身」(東野 圭吾):34回
3. 「サンキュ! Happy 収納&インテリア」:26回
4. 「阪急電車」(有川 浩):24回
5. 「お家さん 上」(玉岡 かおる):23回
6. 「お家さん 下」(玉岡 かおる):22回
7. 「小さな家の心地のいい部屋づくり」:21回
8. 「そうか、もう君はいないのか」(城山 三郎):20回
8. 「流星の絆」(東野 圭吾):20回
8. 「沈黙のアイドル」(赤川 次郎):20回

ならんだ、ならんだ..

図書館バッグ



昨年末から年明けにかけて、図書館バッグの洗濯をしました。開架室やメディアルームに干されたオレンジ色の海はなかなか壮観!まるで、さとうわきこさんの絵本「せんたくかあちゃん」のようです。すっきりしたバッグたちには、今年もまたがんばって働いてもらっています。



こどもの本



ちいさなひとたちせいくらべ

家の床下や草木のかげに小さな人たちが住んでいたら…わくわくしませんか?!

いじわる魔女のリトラ:
およそ15センチ?
千円さつせんえんの長さくらい



えほん

「ちいさな魔女リトラ」
(広野多珂子 作)

トーマは魔女リトラに
お母さんの病気の薬を
作ってもらおうとします。

コロボックル:
およそ9センチ
500円玉えんだまの大きさくらい



3・4年~

「だれも知らない
小さな国」
(佐藤さとる 作)

小山で出会った女の子が
川に流してしまったくつの中
に豆つぶほどの人が…!

アリエッティ:およそ20センチ
リカちゃん人形にんぎょうくらい



5・6年~

「床下の小人たち」
(メアリー・ノートン 作)

マッチ箱はタンス、切手は
かべの絵に。床下に住む
小さな家族の物語。

トビー:1.5ミリ
1円玉えんだまのあつさくらい



5・6年~

「トビー・ロールネス」

(ティモテ・ド・フォンベル 作)
木の世界で幸せに暮らし
ていたトビーは、あるとき
からたくさんの狩人に追
われることに…

ニュースの書棚

米・アイオワ州のスペンサー公共図書館で、返却ポストに捨てられた猫が飼われることになり、不況ですさんだ町の人々の癒しとなった、という話が先日テレビ番組で紹介されました。このエピソードは2008年に出版された「図書館ねこデューイ」(V.マイロン著 早川書房)という本で詳しく知ることができます。

デューイはマスコットとしての役割が大きかったようですが、図書館の本をネズミの被害から守るために猫を飼う例は欧米では珍しくなく、アメリカでは「図書館猫協会」なるものが設立されています。猫は昔から様々な場所で活躍していて、アジアの寺院で巻物を守ったり、また検疫法が導入される以前はどの船にもネズミ捕りの猫を乗せていたようです。(参考:「新猫種大図鑑」ブルース・フォークル著)



図書館からお知らせ

かいけつゾロリ・リニューアル!!

人気でよく読まれていたので、本がだいぶ傷んだり汚れたりしていた「かいけつゾロリ」シリーズですが、このたび買いかえて新品になりました。またたくさん借りて、大事に読んでくださいね。ちなみに…昨年一番多く借りられたゾロリは「ドラゴンたいじ」(1さつ目・52回)、次が「きょうふのゆうえんち」(8さつ目・51回)でした。もう読みましたか?



蔵書点検のお知らせ

4月14日(火)~22日(水)は蔵書点検のためお休みです。蔵書点検中の利用は返却ポストへの返却のみとなります。なお4月13日(月)は通常通りの休館日となりますのでご注意ください。